

平成 20 年 3 月 27 日
国際石油開発帝石ホールディングス株式会社

「エミリー・ウングワレー展～アボリジニが生んだ天才画家～」
への協賛のお知らせ

当社子会社国際石油開発株式会社は、文化・社会貢献活動の一環として、国立国際美術館（大阪）、国立新美術館（東京）、読売新聞社が主催する「エミリー・ウングワレー展～アボリジニが生んだ天才画家～」に協賛いたします。

エミリー・カーメ・ウングワレー（1910 頃－1996）は、オーストラリアの先住民であるアボリジニを出自とし、同国中央部に位置する集落で生涯を全うしましたが、80 歳を目前に初めてキャンヴァスに向かい、亡くなるまでのわずか 8 年程の間に、驚異的な集中力で部族の歴史や集落近辺の自然などをベースに、アボリジニ独自の世界観を描き続け、3 千点とも 4 千点とも言われる作品を残した、同国を代表する画家です。

本展は、厳選された約 120 点を一堂に集めた、オーストラリア国外で開催される初の大回顧展であり、エミリー・ウングワレーの作品に初めて触れる方々のために、年代やテーマに沿った章によって構成され、現代の抽象絵画としての評価も高いエミリーの世界を堪能できる最高の機会とされています。

当社グループは、オーストラリアにおいて、大型 LNG プロジェクトの開発準備作業を推進しているほか、多くの石油・天然ガスプロジェクトにも参加しており、円滑なプロジェクト運営のみならず、環境問題への配慮や地域社会との融和にも重点をおき、また同国の文化的活動にも積極的に協力していきたいと考えております。

会期・会場

2008 年 2 月 26 日（火）～4 月 13 日（日） 大阪・国立国際美術館
2008 年 5 月 28 日（水）～7 月 28 日（月） 東京・国立新美術館

展覧会公式ホームページ

<http://www.emily2008.jp/>